

# 床下地表面強化材使用方法

## 荷重床プライマー



### 荷重床プライマー施工手順



A液とB液を計量計を使用して調合(重量比)



攪拌機でしっかり混合



ローラーバケで塗布。塗布時は必ず換気ファン(防爆型)を使用

### 荷重床プライマー注意事項

- 〈床材施工可能までの時間〉(20℃の場合)
- 混合後、塗布できる時間は60分以内です。
  - 軽歩行や荷重床ハードナー・パテの塗布ができるのは3~4時間後です。
  - 床材が施工できるタイミングは表面の硬化を待ってください。

- ※低温時は硬化までの時間が伸びます。
- ※有機溶剤を含みますので、その取扱いには十分な注意が必要です。(作業時には、有機溶剤作業主任者が指揮してください)
- ※塗布時、火気および通風換気については十分な注意が必要です。(現場により、有機ガス用防毒マスクなどの保護具の使用義務あり)また、他職との連携については現場管理責任者と十分に打ち合わせを行うようにしてください。
- ※作業面積にもよりますが排気のために大きく開口部をとるか、換気ファン(防爆型)などによる全体換気を行うようにしてください。

## 荷重床ハードナー(全面補修用)



### 荷重床ハードナー作業手順



A液とB液を重量比で混合(必ず攪拌機を使用する)



骨材を混合(必ず攪拌機を使用する)



荷重床プライマー塗布後、左官ゴテを使用して下地にすこむように塗布

### 荷重床ハードナー・荷重床パテ注意事項

- 〈次工程進行可能までの時間〉(20℃の場合)
- 混合後、硬化が進むので30分以内に塗布を終わってください。
  - 軽歩行ができるのは3~4時間後です。床材の施工ができるのは12時間後です。
  - ※低温時は硬化までの時間が伸びます。

## 荷重床パテ(部分補修用)



### 荷重床パテ作業手順



①荷重床プライマーを塗布 ②A液とB液を重量比で混合(必ず攪拌機を使用する)



③骨材を混合(必ず攪拌機を使用する) ④左官ゴテで押しつけるように塗布(下地のレベルより低目に塗布する)



⑤荷重床プライマー硬化後、荷重床ハードナーを塗布

※使用方法については307ページもご参照ください。